

2011年11月2日

広告審査番号 MFB155-111102

MSRC 審査番号 06-B-111102-02

米国経済ウォッチ (No.11-61)

景気持ち直しを示唆する内容と評価

米国 ISM 指数 (2011 年 10 月)

投資調査部 猿渡 英明

03-5203-6501

- ISM (米供給管理協会) が 11/1 に発表した 11 年 10 月の ISM 製造業景況指数 (PMI) は、前月比 ▲0.8%p の 50.8 と事前の市場予想 (52.0、Bloomberg) を下回る結果となった。PMI は 8 月の 50.6 を底とした上昇局面に入っていると考えられるが、その上昇ピッチは今のところ非常に緩慢であり、景気が急速に回復していくことが難しいことを示しているように感じられる。
- もっとも、内容的には評価できる点が多く、景気はソフトパッチ状態から抜け出し、この先は徐々に持ち直しの動きをみせることとなろう。具体的には PMI に先行して動くと考えられる受注 DI が、当月は +2.8%p の 52.4 (前月: 49.6) と上昇しており、7-9 月期を底に需要が持ち直していることが分かる。一方で、在庫 DI は ▲5.3%p の 46.7 (前月: 52.0) と大きく低下し、PMI 全体に対して ▲1.1%p のマイナス寄与となっている。しかし、これまで在庫投資に慎重であった企業の在庫レベルが需要の持ち直しとともに減少しているとすれば、これは「意図せざる在庫減少」の動きとして前向きに捉えることができる。今後は、企業が在庫を積み上げていく動きも景気を押し上げる要因として働いてこよう。なお、価格 DI が 41.0 (前月: 56.0) と急落している点も評価、原材料を中心とする川上部門の物価下落は企業収益にとってプラスになる。
- 懸念材料は、輸出 DI が 50.0 (前月: 53.5) と低下した点か。米国景気を持ち直しや新興諸国における金融緩和などを背景に、グローバル経済は今後、全体的には改善方向に向かっていくことが予想される。しかし、債務問題を抱える欧州で一段の景気悪化が懸念されるなど、輸出環境には一部、不透明感も残る。米国景気は今後、内需主導で徐々に持ち直していくことが予想されるものの、外部環境に不透明感が残る間はしばらく、その回復ペースは緩やかなものに留まりそうである。◆

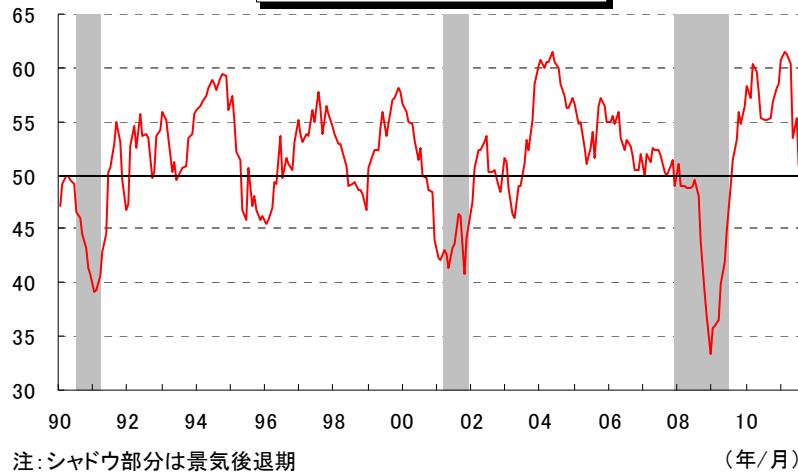
米国: ISM製造業景況指数

	PMI	*新規受注	*生産	*雇用	*入荷遅延	*在庫	顧客在庫	価格	受注残	輸出	輸入
10/10	56.9	59.9	61.4	57.9	52.3	53.2	44.0	71.0	46.0	60.5	51.5
10/11	58.2	59.6	58.2	59.0	58.1	56.1	45.5	69.5	46.0	57.0	53.0
10/12	58.5	62.0	63.0	58.9	56.7	51.8	40.0	72.5	47.0	54.5	50.5
11/1	60.8	67.8	63.5	61.7	58.6	52.4	45.5	81.5	58.0	62.0	55.0
11/2	61.4	68.0	66.3	64.5	59.4	48.8	40.0	82.0	59.0	62.5	55.0
11/3	61.2	63.3	69.0	63.0	63.1	47.4	39.5	85.0	52.5	56.0	56.5
11/4	60.4	61.7	63.8	62.7	60.2	53.6	40.5	85.5	61.0	62.0	55.5
11/5	53.5	51.0	54.0	58.2	55.7	48.7	39.5	76.5	50.5	55.0	54.5
11/6	55.3	51.6	54.5	59.9	56.3	54.1	47.0	68.0	49.0	53.5	51.0
11/7	50.9	49.2	52.3	53.5	50.4	49.3	44.0	59.0	45.0	54.0	53.5
11/8	50.6	49.6	48.6	51.8	50.6	52.3	46.5	55.5	46.0	50.5	55.5
11/9	51.6	49.6	51.2	53.8	51.4	52.0	49.0	56.0	41.5	53.5	54.5
11/10	50.8	52.4	50.1	53.5	51.3	46.7	43.5	41.0	47.5	50.0	49.5

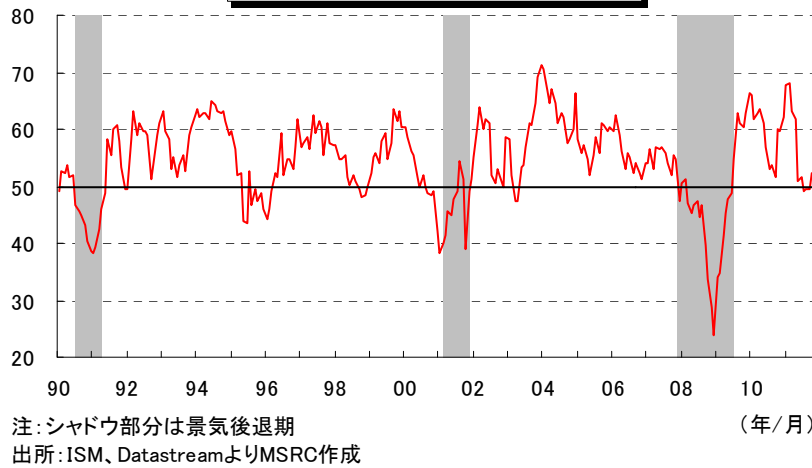
注: *はPMI構成項目 出所: ISM、DatastreamよりMSRC作成

本稿は証券投資の参考となる情報の提供のみを目的としたもので、証券の売買勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する最終決定は、ご自身の判断でなされるようお願いいたします。本稿の情報は当社が信頼できると判断した情報源から入手したものにもとづき作成していますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。なお、記載された見解や予測は作成時点における当社の判断ですが、その後の状況変化に応じて予告なしに変更される場合がありますので、あらかじめご了承ください。

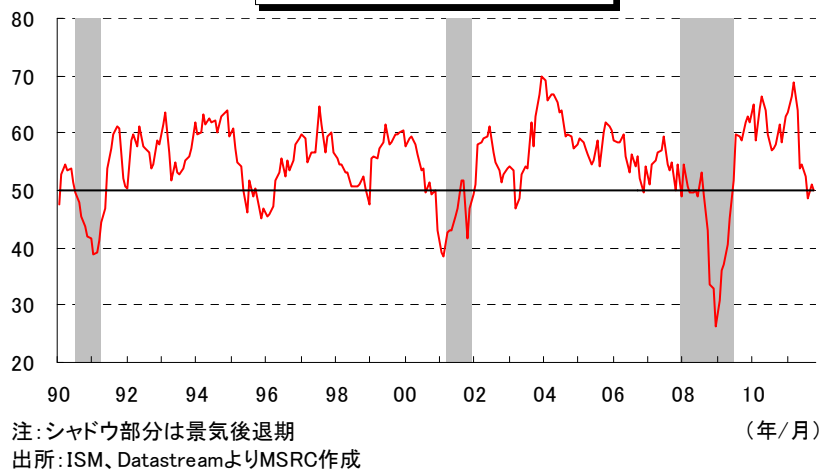
米国：ISM製造業指数(PMI)



米国：ISM製造業指数(新規受注)



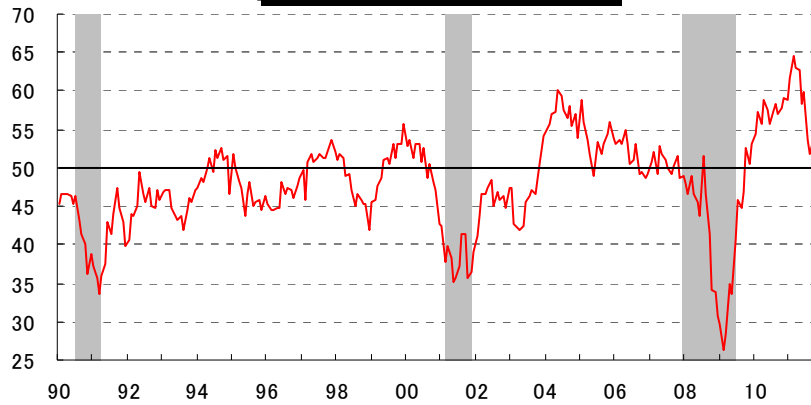
米国：ISM製造業指数(生産)



みずほ証券リサーチ&コンサルティング

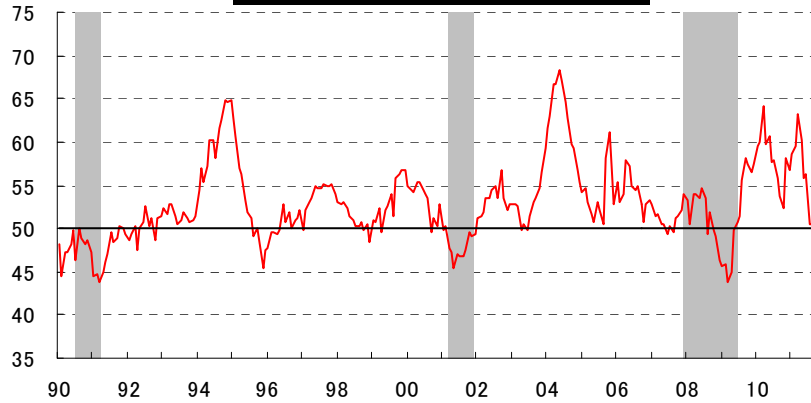
本稿は証券投資の参考となる情報の提供のみを目的としたもので、証券の売買勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する最終決定は、ご自身の判断でなされるようお願いいたします。本稿の情報は当社が信頼できると判断した情報源から入手したものにもとづき作成していますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。なお、記載された見解や予測は作成時点における当社の判断ですが、その後の状況変化に応じて予告なしに変更される場合がありますので、あらかじめご了承ください。

米国：ISM製造業指数（雇用）



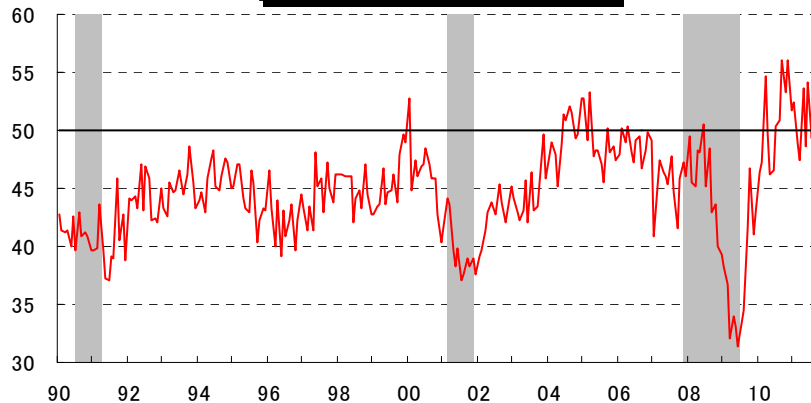
注：シャドウ部分は景気後退期 (年/月)
出所：ISM、DatastreamよりMSRC作成

米国：ISM製造業指数（入荷遅延）



注：シャドウ部分は景気後退期 (年/月)
出所：ISM、DatastreamよりMSRC作成

米国：ISM製造業指数（在庫）

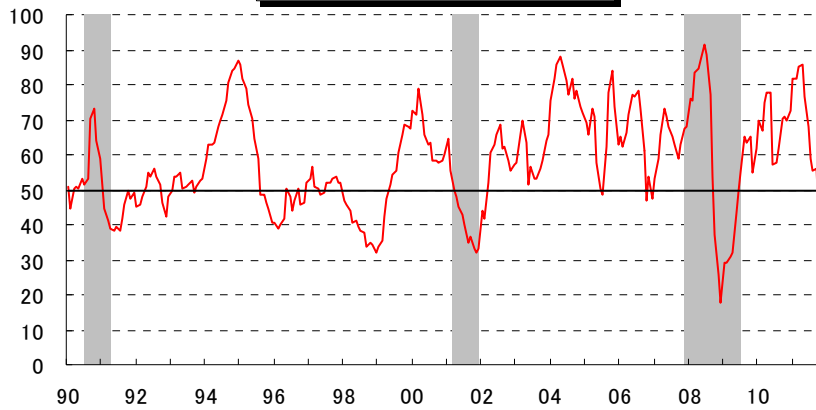


注：シャドウ部分は景気後退期 (年/月)
出所：ISM、DatastreamよりMSRC作成

みずほ証券リサーチ&コンサルティング

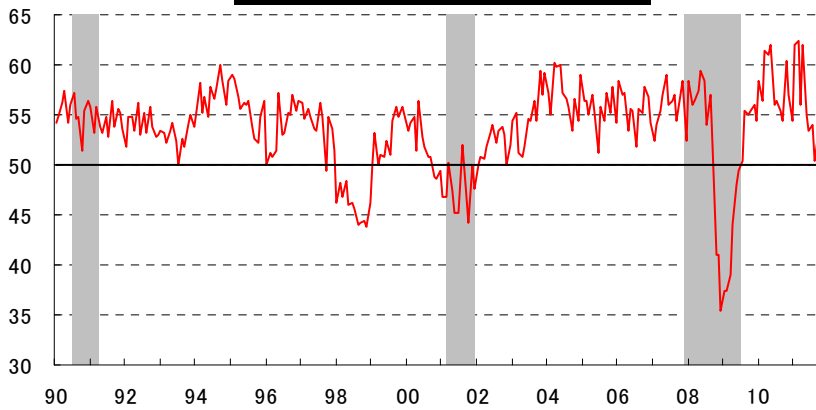
本稿は証券投資の参考となる情報の提供のみを目的としたもので、証券の売買勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する最終決定は、ご自身の判断でなされるようお願いいたします。本稿の情報は当社が信頼できると判断した情報源から入手したものにもとづき作成していますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。なお、記載された見解や予測は作成時点における当社の判断ですが、その後の状況変化に応じて予告なしに変更される場合がありますので、あらかじめご了承ください。

米国：ISM製造業指数（価格）



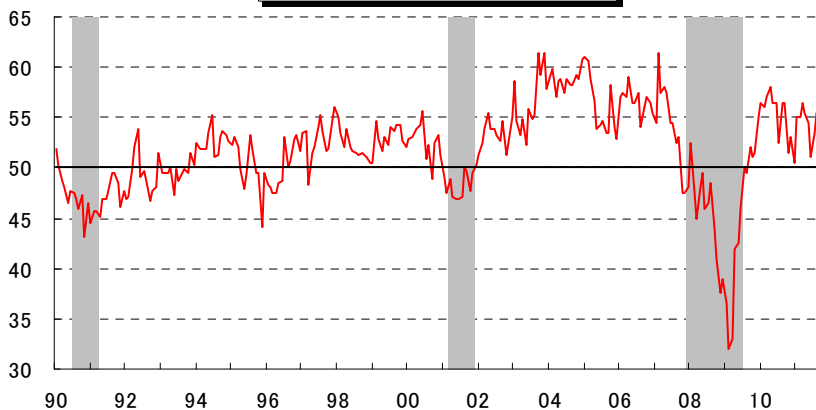
注：シャドウ部分は景気後退期
出所：ISM、DatastreamよりMSRC作成 (年/月)

米国：ISM製造業指数（輸出受注）



注：シャドウ部分は景気後退期
出所：ISM、DatastreamよりMSRC作成 (年/月)

米国：ISM製造業指数（輸入）



注：シャドウ部分は景気後退期
出所：ISM、DatastreamよりMSRC作成 (年/月)

みずほ証券リサーチ&コンサルティング

本稿は証券投資の参考となる情報の提供のみを目的としたもので、証券の売買勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する最終決定は、ご自身の判断でなされるようお願いいたします。本稿の情報は当社が信頼できると判断した情報源から入手したものにもとづき作成していますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。なお、記載された見解や予測は作成時点における当社の判断ですが、その後の状況変化に応じて予告なしに変更される場合がありますので、あらかじめご了承ください。

【金融商品取引法に係る重要事項】

みずほ証券で取り扱いの商品等にご投資いただく際には、各商品等に所定の手数料（国内株式の売買取引には、約定代金に対して最大1.20750% [税込み]、最低2,625円 [税込み]の委託手数料、投資信託の場合は銘柄ごとに設定された販売手数料および信託報酬等の諸費用、等）をご負担いただきます。また、各商品等には価格の変動等による損失を生じるおそれがあります。商品ごとに手数料等およびリスクは異なりますので、当該商品等の契約締結前交付書面や目論見書またはお客さま向け資料等をよくお読みください。

商号等：みずほ証券株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第94号

加入協会：日本証券業協会、社団法人日本証券投資顧問業協会、

社団法人金融先物取引業協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会

株式会社みずほ証券リサーチ&コンサルティング

〒103-0027

東京都中央区日本橋1-17-10

TEL: 03-5203-6501 FAX: 03-5203-6499

URL: <http://www.mizuho-msrc.com/>

みずほ証券リサーチ&コンサルティング

本稿は証券投資の参考となる情報の提供のみを目的としたもので、証券の売買勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する最終決定は、ご自身の判断でなされるようお願いいたします。本稿の情報は当社が信頼できると判断した情報源から入手したものにもとづき作成していますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。なお、記載された見解や予測は作成時点における当社の判断ですが、その後の状況変化に応じて予告なしに変更される場合がありますので、あらかじめご了承ください。